



GO ganic 通信

つなげよう、有機農業の輪。

Vol.18

2026年4月発行

「江津市の有機農業がもっと知りたい！」
「今日は有機食材を食べてみようかな」
一人でも多くの方に思っただけのように、
江津市のGO-ganicに関する情報をお届けします。

コミュニティガーデンの設立に向けて 視察に行ってきました！

3月17日18日の2日間、有機農業ワーキングCチームの活動(仲間づくり・移住促進)として会員制農園を運営されている山口市のイタヤマノウエン(ミンナデノウエン)と福岡市でコンポストの普及の一環としてコミュニティガーデンを運営しているNPO 法人循環生活研究所(以下じゅんなまけん)に視察へ行きました。CチームではNAOFARMの深町さんを中心に市民農園よりも交流を大切にする農園としてコミュニティガーデンの設置を市内でもできないか検討をしています。



▷イタヤマノウエン視察の様子



▷じゅんなまけんのコミュニティガーデン

イタヤマノウエンは現在運営して2年、野菜を自由に収穫でき施設利用などが無料なオーナー会員が9世帯、野菜を量り売り購入で収穫ができ、イベントなどの際に会員価格で参加できる特典のついたエール会員を募集し運営しています。一方じゅんなまけんはコンポスト普及を目的として1998年より活動を開始。コンポストでできた堆肥の活用や、行政からの委託事業で支援の場としてコミュニティガーデンを設営しています。2つの異なる場所を見学させていただき、今後どのような運営ができそうか検討していくところです。

GO-ganic 映画会

『夢みる給食』上映会が無事に終了しました



▷振り返り会の様子

3月20日春分の日、パレットごうつのホールでGO-ganic映画会を開催しました。年度末の忙しい時期でしたが、子ども連れや生産者、行政関係などいろいろな人にご参加いただき無事に終了しました。夢みる給食は、以前映画会のトークショーにお越しいただいたオオタヴィン監督の作品で、日本各地の人々がオーガニック給食実現に向けて取り組む姿を描くドキュメンタリー映画です。

マルシェには10店舗が集まり、地元生産者の野菜や、コーヒーやフードなど、こだわりの品々が並びました。マルシェは参加自由で、映画に参加されない人たちも通りすがりにお買い物を楽しんでいただきました。会場でのアンケートのご意見には「人は食べたもので作られている事実を再確認した」「江津でもオーガニック給食を進めてほしい」などの意見をいただきました。



▷会場外でのマルシェの様子

江津市有機農業推進協議会からのお知らせ

有機農業に取り組む団体を支援します！

有機農業を実践する地域団体が行う独自の取組を支援します。講師謝金、視察料、研修負担金、印刷製本費などに使うことができます。(2分の1以内、年額5万円以内)しています。

こだわり野菜PRシールを活用しよう！

農薬や化学肥料を使用しない栽培をしている農産物を消費者に安心して購入してもらうため「江津市有機農業推進協議会」で野菜PRシールを作成、無料配布をしています。栽培記録などで農薬・化学肥料を使用していない証明などいくつかの条件を満たす人にお渡ししています。詳しくは協議会までお問合せください！



公式LINEアカウント

こちらの通信をはじめ、協議会発信の様々な情報を発信しています。ぜひ友だち登録してください！

GO-ganic ゴーガニックとは

長きに渡って有機農業を実践する生産者、オーガニックな食や暮らしの在り方を提唱する民間の有志メンバー、それらを取りまとめる江津市農林水産課、三者が手を取り合って立ち上がったプロジェクトです。イベントの開催や有機農業推進に向けた様々な活動を行っています。

詳しくはウェブサイトへ ▶▶▶

